

国語科カリキュラム

目標	小1年生	小2年生	小3年生	小4年生	小5年生	小6年生	中1年生(7年生)	中2年生(8年生)	中3年生(9年生)
	国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育成する								
話す・聞く・聞く	<p>【話す・聞く】 ○知らせたいことを話したり聞いたりする ・ききたいな、ともだちのはなし ○考えながら聞く ・ともだちのこと、しらせよう</p> <p>【話し合う】 ○二人で話し合う ・これは、なんでしよう</p> 	<p>【話す・聞く】 ○大事なことを落とさずに話したり聞いたりする ・ともだちをさがそう ○質問をして相手の考えを引き出す ・あったらいいな、こんなもの ○道案内をする ・ことばでみちあんない ○伝えたいことを決めて発表する ・楽しかったよ、2年生</p> <p>【話し合う】 ○考えを出し合い話し合う ・そうだんにのってください</p>	<p>【話す・聞く】 ○話を聞いて質問する ・もっと知りたい、友だちのこと ○相手や目的を考え理由を挙げて話す ・わたしたちの学校じまん</p> <p>【話し合う】 ○話し合い方を決める ・山小屋で三日間すごすなら ○役割に応じて話し合う ・はんで意見をまとめよう</p>	<p>【話す・聞く】 ○聞きながらメモを取る ・聞き取りメモのくふう ○調べたことを発表する ・調べて話そう、生活調査隊</p> <p>【話し合う】 ○自分とは違う立場になって考える ・あなたなら、どう言う ○役割を意識しながら話し合う ・クラスみんなで決めるには</p>	<p>【話す・聞く】 ○「きくこと」で理解し合う ・きいて、きいて、きいてみよう ○説得力のある提案をする ・提案しよう、言葉とわたしたち</p> <p>【話し合う】 ○二つの立場から考える ・どちらを選びますか ○立場の違いを明確にして計画的に話し合う ・よりよい学校生活のために</p>	<p>【話す・聞く】 ○聞いて考えを深める ・聞いて、考えを深めよう ○資料を使って自分の考えや思いを効果的に伝える ・今、私は、ぼくは</p> <p>【話し合う】 ○いろいろな考え方を聞いて自分の考えにいかす ・いちばん大事なものは ○目的や条件に応じて計画的に話し合う ・みんなで楽しく過ごすために</p>	<p>【話す・聞く】 ○必要な情報を的確に聞き取り、メモを取る ○話の構成を考えて魅力的なスピーチをする ○質問で話を引き出す ○聞き手の反応に注意しながら話す</p> <p>【話し合う】 ○話し合いの展開を捉える ○話題や展開を捉えて話し合う ・意見をまとめる</p>	<p>【話す・聞く】 ○話の要点を捉え、筋道が通っているかを検討する ○話の構成や資料を工夫して相手の心を動かす提案をする ○質問で思いや考えを引き出す</p> <p>【話し合う】 ○異なる立場や考えを尊重しながら考える ○異なる立場の人と話し合う ○互いの立場や考えを尊重し、考えをまとめる</p>	<p>【話す・聞く】 ○内容や表現のしかたを評価しながら聞く ○聞き手の心に訴えるスピーチをする ○質問で相手の思いに迫る ○場の状況によって言葉を選び、考えをわかりやすく伝える</p> <p>【話し合う】 ○論点を整理し、展開を捉えて話し合う ○話し合って合意を形成する</p>
書くこと	<p>【説明的な文章】 ○詳しく書く ・しらせたいな、見せたいな ○順序に気をつけて書く ・じどう車ずかんをつくらう ○書いたものを読み合う ・ともだちのこと、しらせよう ○分かりやすく書く ・いいこといっぱい、1年生</p> <p>【実用的・文学的な文章】 ○手紙を書く ・てがみでしらせよう</p>	<p>【説明的な文章】 ○観察したことを書く ・かんざつ名人になろう ○組み立てを考えて書く ・こんなもの、見つけたよ ○順序が分かるように書く ・おもちゃの作り方をせつめいしよう ○読む人に分かりやすい文章を書く ・すてきなどころをつたえよう</p> <p>【実用的・文学的な文章】 ○日記を書く ・きょうのできごと ○お話を書く ・お話のさくしゃになろう ○詩に書くことを見つける ・見たこと、かんじたこと</p>	<p>【説明的な文章】 ○組み立てを考えて報告する文章を書く ・仕事のくふう、見つけたよ ○例を挙げて書く ・食べ物のおひみつを教えます ○感想を伝え合う ・これがわたしのお気に入り</p> <p>【実用的・文学的な文章】 ○案内の手紙を書く ・気もちをこめて「来てください」 ○物語の組み立てを考えて書く ・たから島のぼうけん</p> 	<p>【説明的な文章】 ○事実を分かりやすく伝える ・新聞を作ろう ○理由や例を挙げて考えを伝える ・伝統工芸のよさを伝えよう ○文章の感想を伝え合う ・もしものときにそなえよう</p> <p>【実用的・文学的な文章】 ○手紙で気持ちを伝える ・お礼の気持ちを伝えよう ○読み返して書いたものを整える ・感動を言葉に</p>	<p>【説明的な文章】 ○調べたことを正確に伝える ・みんなが過ごしやすい町へ ○グラフや表を用いて書く ・グラフや表を用いて書こう ○説得力のある意見文を書く ・あなたは、どう考える ○相手や目的に合わせて書く ・この本、おすすめします</p> <p>【実用的・文学的な文章】 ○表現を工夫する ・日常を十七音で</p>	<p>【説明的な文章】 ○提案する文章を書く ・私たちにできること ○伝えたいことに合わせた構成を考える ・日本文化を発信しよう</p> <p>【実用的・文学的な文章】 ○言葉を選んで短歌を作る ・たのしみは ○考えたことや感じたことを伝える ・大切にしたい言葉 ○伝えたい思いを明確にして書く ・思い出を言葉に</p>	<p>【説明的な文章】 ○伝えたいことを明確にして説明する ○情報を適切に引用する ○根拠を明確にして自分の考えを伝える ○故事成語を使って体験文を書く ○根拠を明確にして、意見をまとめる ○助言を基に文章をよりよくする ○集めた情報からテーマを決める</p> <p>【実用的・文学的な文章】 ○情報を整理しわかりやすい案内文を書く ○読み手の立場に立って推敲する ○詩を作る ○別の人物の視点から文章を書き換える ○構成や描写を考えて、印象に残る随筆を書く</p>	<p>【説明的な文章】 ○多様な情報を集め、考えをまとめる ○目的や意図に応じて、多様な方法で情報を集める ○適切な根拠を選び、構成などを工夫して明確な意見文を書く ○人物の特徴を捉えて論じる ○作品の魅力を効果的に伝える ○作品の魅力をまとめ、語り合う ○考えをわかりやすく伝える</p> <p>【実用的・文学的な文章】 ○通信文(手紙・電子メール)を書く ○表現の效果に着目して推敲する ○自分流「枕草子」を書く ○短歌を作る ○構成を工夫して物語を書く</p> 	<p>【説明的な文章】 ○説得力のある批評文を書く ○小論文で自分の考えを書く ○文章の種類を選び、構成を工夫して魅力的な紙面を編集する ○報道文を比較して読む ○論理の展開に着目し、文章を整える</p> <p>【実用的・文学的な文章】 ○古典の言葉を引用し、メッセージを贈る ○文章の構成を工夫する ○俳句を作って楽しむ</p> 
読むこと	<p>【説明的な文章】 ○「問い」と「答え」を捉えて読む ・くちばし ○読んで確かめる ・うみのかくれんぼ ○順序に気をつけて読む ・じどう車くらべ ○比べて読む ・どうぶつ赤ちゃん</p> <p>【文学的な文章】 ○お話を読む ・やくそく ○思い浮かべながら読む ・ぐじらくも ○好きなどころを探して読む ・たぬきの糸車 ○読んで感じたことを話す ・ずうっとずうっと大好きだよ ○昔話を選んで読む ・むかしばなしをようおかゆのおなべ</p> 	<p>【説明的な文章】 ○説明する文章を読む ・たんばぼのちえ ○読んで考えをもつ ・どうぶつ園のじゅうい ○説明のしかたに気をつけて読む ・馬のおもちゃの作り方 ○大事な言葉や文を見つける ・おにごっこ</p> <p>【文学的な文章】 ○お話を確かめる ・ふきのとう ○あらすじをまとめる ・スイミー ○人物がしたことや様子を思い浮かべる ・お手紙 ○人物と自分を比べて読む ・わたしはおねえさん ○読んで感じたことを伝え合う ・スーホの白い馬 ○本を紹介する ・お気に入りの本をしょうかいしよう ・ミリーのすてきなぼうし</p>	<p>【説明的な文章】 ○段落とその中心を捉える ・言葉であそぼう こまを楽しむ ○ポスターを読む ・ポスターを読む ○話題と例の書かれ方を捉える ・すがたをかえる大豆 ○説明する文章を読んで感想を伝え合う ・ありの行列</p> <p>【文学的な文章】 ○場面と場面のつながりを感じる ・きつつきの商売 ○登場人物の変化に気をつけて読む ・まいごのかぎ ○物語に対する感想をもつ ・ちいちゃんのかげおくり ○組み立てを捉える ・三年とうげ ○登場人物の性格を捉える ・モチモチの木 ○図鑑や科学読み物を読む ・はじめて知ったことを知らせよう ・鳥になったきょうりゅうの話</p>	<p>【説明的な文章】 ○筆者の考えを捉える ・思いやりのデザイン アップとルーズで伝える ○パンフレットを読む ・パンフレットを読む ○要約する ・世界にほこる和紙 ○感じ方の違いに気づきよさを見つける ・ウナギのなぞを追って</p> <p>【文学的な文章】 ○場面と場面のつながりを感じる ・白いぼうし ○特別な言葉に着目する ・一つの花 ○話し合って考えを深める ・ごんぎつね ○登場人物の変化と出来事の関係を感じる ・プラタナスの木 ○感じ方の違いを楽しむ ・初雪のふる日 ○事実に基づいて書かれた本を読む ・事実にもとづいて書かれた本を読む ・ランドセルは海をこえて</p>	<p>【説明的な文章】 ○要旨を捉える ・見立てる 言葉の意味が分かること ○新聞を読む ・新聞を読む ○文章以外の資料を効果的に用いる ・固有種が教えてくれること ○自分の考えを明確にし伝え合う ・想像力のスイッチを入れよう</p> <p>【文学的な文章】 ○登場人物どうしの関わりを読む ・なまえつけたよ ○物語の全体像から考えたことを伝え合う ・たずねびと ○伝記を読む ・やなせたかしーアンパンマンの勇氣 ○優れた表現に着目する ・大造じいさんとガン ○作家に着目して読み広げる ・作家で広げるわたしたちの読書 ・カレーライス</p>	<p>【説明的な文章】 ○筆者の主張とそれを支える事例を捉える ・笑うから楽しい ・時計の時間と心の時間 ○利用案内を読む ・利用案内を読もう ○筆者の考えと表現の工夫を捉える ・「鳥獣戯画」を読む ○複数の文章を読んで考えたことを交流する ・メディアと人間社会 ・大切な人と深くつながるために</p> <p>【文学的な文章】 ○視点の違いに着目して人物像を捉える ・帰り道 ○作品の世界を捉える ・やまなし ○物語の読みを広げる ・海の命 ○自分と本との関わりについて考える ・私と本 森へ</p>	<p>【説明的な文章】 ○段落の役割に着目して、文章の内容を捉える ○段落のまとまりに着目し、文章の要旨を捉える ○文章全体における各段落の役割をおさえ、文章の内容を正確に捉える ○文章の構成や展開の効果について根拠を明確にする ○筆者の主張を要約し、それに対する自分の考えをもつ</p> <p>【文学的な文章】 ○場面の展開に着目する ○表現の效果を考える ○描写に着目する ○場面や描写を結び付けて読む ○表現の效果などについて考える ○場面の展開や表現の效果、語り手に着目する ○場面の展開や描写を基に、筆者の思いを捉える ○表現を読み味わい、作者の思いについて考える</p>	<p>【説明的な文章】 ○文章全体と部分の関係、文章と図表の関係に注意して読む ○自分の知識や考えと比べながら、文章の構成や論理の展開を吟味する ○観点を明確にして文章を比較し、その分析を基に構成や表現の效果を考える ○登場人物の設定を捉える ○知識や経験と結び付けて読み深める ○知識や経験と結び付けて考えたことを伝え合う ○登場人物の言動の意味を考える ○文章の構成や表現の效果を考える ○人物像や表現の效果などに着目して、作品の魅力を考える ○作者のものを見方を捉え、自分の考えを広げる</p> 	<p>【説明的な文章】 ○国際社会における人と人との関係について考える ○言葉や表現から作品のもつメッセージを捉え、自分の可能性について考える ○論説の特性を踏まえて、文章の構成や論理の展開を評価する ○文章を批判的に読み、これからの社会の在り方について自分の意見をもつ ○筆者のものの見方や考え方を捉え、社会や人間について自分の意見をもつ</p> <p>【文学的な文章】 ○作品の展開を踏まえて人物像を捉え、その生き方について考えを深める ○内容や表現に着目し、俳句を評価しながら読み深める ○表現の效果を評価し、現代社会の状況と重ね合わせて考えを深める ○小説を批判的に読み、社会や人間について考える ○表現のしかたについて評価する</p>
言葉・情報・言語文化	<p>【言葉・言語文化】 ○音節、アクセント ○姿勢や口形、発音や発声 ○平仮名、片仮名 ○濁音、促音、長音、拗音の表記 ○助詞(は・を・へ) ○漢字(1年80字・2年160字) ○句読点、かぎ「」 ○身近なことを表す語句 ○主語と述語 ○昔話、言葉遊び ○文字の形、筆順</p> 	<p>【情報】 ○順序を捉える ○メモを取る ○本で調べる</p>	<p>【言葉・言語文化】 ○抑揚や強弱、間の取り方 ○ローマ字 ○漢字(3年200字・4年202字) ○句読点 ○様子や行動、気持ちや性格を表す語句 ○修飾語と被修飾語の関係 ○指示する語句、接続する語句、段落の役割 ○短歌、俳句 慣用句、故事成語 ○漢字のへんとつくり</p>	<p>【情報】 ○全体と中心の関係 ○引用する ○科学読み物で調べる ○考えと例の関係 ○要約する ○百科事典で調べる</p> 	<p>【言葉・言語文化】 ○話し言葉と書き言葉の違い ○漢字(5年193字・6年191字) ○思考に関わる語句 ○語句の係り方や語順、接続の関係 ○話や文章の構成や展開 ○比喩や反復 ○古文、漢文 ○昔の人のもの見方や感じ方 ○共通語と方言との違い</p> 	<p>【情報】 ○原因と結果の関係 ○目的に応じて引用する ○統計資料を読む ○主張と事例の関係 ○情報と情報をつなげて伝える ○調べた情報を用いる</p> 	<p>【言葉・言語文化】 ○言葉の働き ○話し言葉と書き言葉 ○漢字 ○語彙 ○文や文章 ○言葉の違い ○表現の技法 ○伝統的な言語文化(古典) ○言葉の由来や変化 ○書写 ○読書</p> 	<p>【情報】 ○情報と情報との関係 ・原因と結果 ・意見と根拠 ・具体と抽象 ○情報の整理 ・比較・分類 ・関係付け ・引用の仕方 ・出典の示し方 ・関係の様々な表し方 ・信頼性の確かめ方</p>	

国語科カリキュラム

目標	小1・2年生	小3・4年生	小5・6年生	中1年生(7年生)	中2年生(8年生)	中3年生(9年生)
	国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育成する					
【言葉・言語文化】						
話し言葉	音節と文字との関係・アクセント 姿勢や口形、発声や発音	相手を見て話す、聞く 抑揚や強弱、間の取り方	話し言葉と書き言葉との違い	音声の働きや仕組み	話し言葉と書き言葉の特徴	
書き言葉	濁、促、長、拗音の表記 助詞(は・を・へ) 句読点、かぎ「 」 平仮名、片仮名	漢字と仮名を用いた表記 送り仮名、改行、ローマ字	漢字と仮名の使い分け 送り仮名、仮名遣い			
漢字	1年 80字 2年 160字	3年 200字 4年 202字	5年 193字 6年 191字	常用漢字 300~400字を読む 配当表 900字を使う	常用漢字 350~450字を読む 配当表の漢字を使う 抽象的な概念を表す語句	常用漢字の大体を読む 配当表の漢字を使い慣れる 理解、表現するための語句
語彙	身近なことを表す語句 意味による語句のまとまり	様子や行動、気持ちを表す語句 性質や役割による語句のまとまり	思考に関わる語句 語句の関係 語句の構成や変化	事象や行為、心情を表す語句 辞書的な意味と文脈上の意味の関係	類義語と対義語 同音異義語、多義語	慣用句、四字熟語 和語、漢語、外来語
文や文章	主語と述語の関係	修飾と被修飾の関係 支持する語句、接続する語句 段落	語句の係り方、語順 文と文との接続 構成や展開	単語の類別	単語の活用 助詞、助動詞の働き 文の成分の順序や照応	
言葉遣い 表現技法	丁寧な言葉と普通の言葉との違い	敬体と常体	敬語			相手や場に応じた言葉遣い
言語文化	昔話、神話、伝承 言葉遊び 	短歌、俳句 慣用句、故事成語 へんやつくり 	古文、漢文、文語調の文章 昔の人のものの見方、考え方 語句、仮名、漢字の由来 言葉の変化、世代による違い 共通語と方言	倒置、体言止め 文語のきまりや訓読の仕方 古典 	古典の朗読 現代語訳、語注 	
由来変化						
書写	姿勢、筆記具の持ち方	文字の組み立て方 漢字や仮名の大きさ、配列	用紙全体との関係 書く速さ 筆記具の選択	楷書と行書	楷書と行書の選択	効果的に文字を書く 
読書	いろいろな本があること	必要な知識や情報を得ること 	自分の考えを広げること	知識や情報、考えを広げること	様々な立場や考え方	読書の意義と効果
【情報】						
関係	共通、相違、事柄の順序	考えとそれを支える理由や事例 全体と中心	原因と結果 情報と情報との関係付け	意見と根拠	具体と抽象	信頼性の確かめ方
整理		必要な語句の書き留め方 引用の仕方、出典の示し方 辞書や辞典の使い方	語句と語句との関係の表し方			
【話すこと・聞くこと】	必要な事柄・事柄の順序 声の大きさや速さ 話の内容 感想をもつ  互いの話に関心をもつ 話をつなぐ	比較、分類 必要な事柄 話の中心 抑揚や強弱、間の取り方 考えをもつ 司会などの役割 共通点や相違点・考えをまとめる	比較・分類・関係付け、内容の検討 事実と感想、意見の区別 話の内容、考えの比較 考えをまとめる  計画的な話し合い 考えを広げたり、まとめたりする	集めた材料の整理 中心的・付加的な部分、事実と意見の関係 相手の反応、共通点や相違点 考えをまとめる 話題や展開を捉えた話し合い 互いの発言を結び付けてまとめる	異なる立場や考え 根拠の適切さや論理の展開 資料や機器の使用 考えを比較、考えをまとめる 互いの立場や考えを尊重した話し合い 結論を導くために考えをまとめる 	多様な考え 相手を説得できる論理の展開 場の状況 内容や表現の仕方 考えを広げたり深めたりする 互いの発言を生かす進行の工夫 合意形成に向けて考えを広げ深める
【書くこと】	経験したことや想像したこと 必要な事柄 自分の思いや考え 事柄の順序に沿った構成 語と語や文と文の続き方 内容のまとまりが分かる工夫 語と語、文と文との続き方	経験したことや想像したこと 集めた材料の比較、分類 書く内容の中心 段落相互の関係に注意した構成 考えと理由や事例との関係 書き表し方の工夫 相手や目的を意識した表現	感じたことや考えたこと 集めた材料の分類、関係付け 筋道の通った文章 文章全体の構成や展開 事実と感想、意見の区別 引用、図表やグラフ 文章全体の構成や書き方	日常生活の中 集めた材料の整理 内容の中心 文章の構成や展開 自分の考えが伝わる文章 表記、語句、叙述の仕方 根拠の明確さ 	社会生活の中 多様な方法で集めた材料の整理 分かりやすさ 段落相互の関係 説明や具体例、表現の効果 表現の効果 表現の工夫と効果	社会生活の中 客観性や信頼性 文章の種類を選択  論理の展開 表現の仕方、資料の引用 目的や意図に応じた表現 論理の展開
【読むこと】	時間的な順序や事柄の順序 内容の大体 場面の様子、登場人物の行動 重要な語や文 登場人物の行動を想像する 体験を結び付けて感想をもつ 感じたこと分かったことを共有する	段落相互の関係 考えと理由や事例の関係  登場人物の行動や気持ち 中心となる語や文の要約 気持ちの変化と場面の移り変わり 感想や考えをもつ 一人一人の感じ方の違いに気付く	事実と感想、意見の関係 構成、要旨の把握 登場人物の相互関係や心情 必要な情報、論の進め方 人物像や全体像を想像する 自分の考えをまとめる 意見や感想を共有し、考えを広げる	中心的・付加的な部分、事実と意見の関係 要旨の把握 場面展開、人物の相互関係、心情変化 必要な情報、要約 内容を解釈 文章の構成や展開、表現の効果 自分の考えを確かなものにする	文章全体と部分の関係 主張と例示の関係 登場人物の設定の仕方 複数の情報の処理、人物の言動の意味 文章と図表の結びつけ 文章を比較、文章の構成や論理の展開 考えを広げたり深めたりする	論理や物語の展開の仕方 文章を批判的に読む ものの見方や考え方 文章の構成や論理の展開 表現の仕方を評価する 自分の意見をもつ